

# 僕たちは 五七五で何を詠む

あざといわ  
ことばを刻んだ  
ただの岩



見る人によっていろんな姿に見える石。  
僕たちにはどう見えるだろう。

感じたことを五七五の「ことば」で表すのが俳句。  
「ことば」のスペシャリストと一緒に  
僕たちの感じた多賀城碑を詠んでみよう。

日 時：令和5年9月10日（日）10:00～11:30  
9月24日（日）10:00～11:30

※両日、同内容の開催となります

場 所：重要文化財 多賀城碑の前  
対 象：10代～20代の若者  
参加費：無料



### 重要文化財

#### 【多賀城碑（壺碑）】

多賀城碑には多賀城が神亀元年724年に創建されたことが刻まれています。俳聖松尾芭蕉は江戸時代に多賀城碑を訪れ、千年前と変わらない様子を見た感動を『おくのほそ道』に記しています。



9月10日(日)、9月24日(日)共通です

- 10:00～ はじめに
- 10:10～ 俳句とことばのお話
- 10:30～ 俳句を作る
- 11:00～ みんなの俳句を楽しもう

※当日の様子を撮影し、1300年記念事業で活用させていただきます。

創建の記録も芭蕉の感動も「ことば」によって今に伝わっています。2024年の多賀城創建1300年をきっかけに、そんな俳句、和歌、詩などの「ことば」をテーマにしたアートプロジェクトが始まります。今回は俳句編。



#### 俳人 高野 ムツオ

1947年生まれ 多賀城市在住  
日本現代詩歌文学館館長  
俳誌『小巖座』主宰  
読売文学賞、蛇笏賞受賞など



#### 河北新報社 記者 浦 響子

### 集合場所

### 申込方法



二次元コードもしくは下記担当までお電話ください。

市民文化創造課 交流観光係  
☎022-368-1141



9月10日



9月24日

### 関連事業

「奥の細道と多賀城×ことばのシンポジウム  
一つなぐ、つなげる、ことばのチカラ 俳句編」

日時：令和5年10月7日(土)

15:15 開演

場所：多賀城市文化センター大ホール

※詳しくは市ホームページや今後発行されるチラシをご覧ください。